

NEWS LETTER



△8月20日(火) ユースボランティア茅ヶ崎2024 シェアdeボランティアの様子△
(P4~5参照)

CONTENTS

- ・10月からの主催イベント
- ・ユースボランティア茅ヶ崎2024 体験/シェア de ボランティア/ ITスキルアップミニ講座/受入報告
- ・市民活動の情報発信 サポセン活用術
- ・「さぼちゃんが行く！」 湘南のささきフルーツプロジェクト
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



サポセン開設から間もない頃に一度大雨で床上浸水したコワ〜い記憶が受け継がれ、浸水防止のために土のうをストックしています。近年は予測できないほど激しく雨が降るので、台風や大雨が来る度に、防災担当スタッフが気象情報を念入りチェック。心配なときは早めに土のうを積んで備えています。ちなみに平常時はテントや立て看板のウェイトとしても活躍中です。
*配布はしていません<m(_)_m>

今後の予定

Oct
10月

- ▷10/19(土) 10:00~12:00
「こどたん+2025」キックオフ交流会
- ▷10/27(日) 14:00~16:00
SDGs カフェ 10~地球環境とわたしたちの暮らし~ グローカルな3つの視点から考える

Nov
11月

- ▷11/9(土) 14:00~16:00
NPO 講座 1 「活動を楽しく広げていくために... どう考える? 活動継続と事業の承継」
- ▷11/10(日) 14:00~17:00
SDGs ネットワーク事業 「学校・地域の協働で豊かな学び環境をつくる」~コミュニティ・スクールと地域協働活動を通じて~
- ▷11/15(金)&22(金) 14:00~17:00
ITスキルアップミニ講座「LINE公式アカウント」

Dec
12月

- ▷12/4(水) 午後 市民活動の「相談会」
- ▷12/7(土) 14:00~16:00
NPO 講座 2 「活動を楽しく広げていくために... 仲間づくりのコツ」
- ▷12/14(土) 10:00~12:00
「こどたん+2025」場所時間調整会議

Jan
1月

- ▷1/11(土) 14:00~16:00
SDGs カフェ 11
ゲスト:PuHU~わくわくする健康おせっかい
- ▷1/26(日) 14:00~16:00
SDGs カフェ 12 ゲスト:ふるさとファーマーズ、オーガニックちがさき

Mar
3月

- ▷3/9(日) 10:00~15:30
「こどたん+2025」

これからの予定(10月~3月)



10月



こどたん^{プラス}+ 2025

2025. 3.9日 開催 @サポセン

『募集説明&キックオフ交流会』開催!

「どんなおまつり?」「私たちでも参加できるのかな?」など、まつり参加に向けての説明会です。参加したい団体はもちろん、話だけでも聞いてみようかな...という方もご参加お待ちしております!

- ◆日時: 10月19日(土) 10:00~12:00
- ◆場所: ちがさきサポセン
- ◆対象: 市民活動団体、自治会等の地縁団体、学校、行政、地域づくりや社会貢献に関心のある事業者・グループ・個人など
- ◆内容: 前回のふりかえり、概要説明(テーマ、実施内容、参加ルール、申込方法、スケジュール等)、質疑応答、参加団体による交流タイム(♡お菓子付♡)



「募集説明&キックオフ交流会」への参加申込はコチラ▶
(メール・TEL/FAXでも申込OK)



「こどたん+2025」
参加団体募集

- ◆募集期間: 10/19(土)~11/30(土) ~募集要項は10/19以降配布
- ◆募集カテゴリー: 「体験(ワークショップ)」「物品販売」「飲食(軽食、飲み物程度)」

「こどたん^{プラス}+」とは..参加した人たちが「ちがさきを知る、みんなでつながる、新しいことにチャレンジする」キッカケづくりの場。関わる人と繋がり、その繋がりが別の繋がりを生む。そんな暖かく優しい雰囲気の中で市民活動の魅力をお届けする多世代交流イベントです。



こどたん+2024
アーカイブ



第10回

~地球環境とわたしたちの暮らし~
グローバルな3つの視点から考える



今回のテーマは「環境倫理」。気候変動や生物多様性など地球規模の環境問題を自分ゴト化するためにグローバルな3つの視点(#地球の有限性 #自然価値 #世代間倫理)を学び、自分(自分の活動)と向き合います。持続可能な未来社会にむけて、環境に関心のある様々な立場の人たちと意見交換を行い新しい交流を図ります。

- ▶開催日時: 10月27日(日) 14:00~16:00
- ▶場 所: ちがさきサポセン
- ▶ゲストスピーカー: 鳥羽瀬 孝臣さん(東京理科大学非常勤講師)
- ▶対 象: 環境に関心のある市民活動団体、事業者、行政、自治体、環境課題に関心がある方、SDGsに興味がある方、これから何かに取り組みたい方、**学生歓迎!**
- ▶定 員: 30名(申込制、先着順)
- ▶参加費: 無料

▼申込はコチラ▼

申込期間
10/1~10/23



◎手話通訳 ◎要約筆記 ◎託児(6か月~3歳/先着3名)をご希望の方は、10月10日(木)までにお申込みください

第11回 SDGs カフェ

第12回 SDGs カフェ

次回予告

- ▶開催日時: 1月11日(土) 14:00~16:00
- ▶開催日時: 1月26日(日) 14:00~16:00
- ▶ゲ ス ト: PuHU~わくわくする健康おせっかい
- ▶ゲ ス ト: ふるさとファーマーズ、オーガニックちがさき

11月

NPO 講座 1

～活動を楽しく広げていくために...
 どう考える？活動継続と事業の承継



講師としてお迎えするのは、多摩ニュータウン南西部で都市公園の指定管理他、様々な環境保全・環境教育・人材育成事業を行っている、創立から25年のNPO法人2代目理事長田所さん。後継者として、またご自身の地域活動経験から、団体存続のノウハウや次世代継承のヒントについてお話いただきます。

- ▶開催日時：11月9日(土) 14:00～16:00
- ▶場 所：ちがさきサポセン
- ▶講 師：田所 喬さん (NPO法人NPO・フュージョン長池 理事長)
- ▶対 象：活動の継続や後継者問題に悩む市民活動団体、関心のある方
- ▶定 員：20名 (申込制、先着順)
- ▶参加費：500円 (資料代)

▼申込はコチラ▼



◎手話通訳 ◎要約筆記 ◎託児 (6か月～3歳/先着3名) をご希望の方は、10月24日(木)までにお申込みください

NPO講座2 ボランティアや運営メンバーなど、ともに活動する仲間作りのコツ

次回予告

- ▶開催日時：12月7日(土) 14:00～16:00
- ▶講 師：後藤 麻里子さん (特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネート協会 理事長・事務局長)

第3回 SDGs ネットワーク事業



学校・地域の協働で豊かな学び環境をつくる
 ～コミュニティ・スクールと地域協働活動を通じて～

持続可能な地域社会の実現に向けて、市民活動団体・行政・企業など、多様な機関・団体をつなぎ、セクターを超えた顔の見える人間関係づくりを目的に、2022年度よりSDGsネットワーク事業を展開しています。今回は学校教員及び地域住民のコミュニティ・スクールへの理解を深め、学校運営協議会の一層の充実を図るとともに、今後の「地域学校協働活動」構想の具体化に向けたアイデアを参加者が語り合い、本テーマに関心のある教員、地域住民等の顔の見える関係を創出します。

コミュニティ・スクールとは、令和7年(2025)年度までに市内全校に導入予定で、学校運営に地域住民の声を反映させる新しい仕組みです

- ▶開催日時：11月10日(日) 14:00～17:00
- ▶場 所：ちがさきサポセン
- ▶ゲストスピーカー：竹原 和泉さん (特定非営利活動法人まちと学校のみらい代表理事/文科省総合教育政策局コミュニティ・スクールマイスター)
- 都 浩一さん (神奈川県教育委員会 湘南三浦教育事務所 指導課長)
- ▶対 象：コミュニティ・スクール、地域学校協働活動に興味・関心のある方ならどなたでも
- ▶定 員：30名 (申込制、先着順)
- ▶参加費：300円 (資料代)

▼申込はコチラ▼

10/1(火)より受付



◎託児 (6か月～3歳/先着3名) をご希望の方は、10月26日(土)までにお申込みください

12月

NPO・市民活動・ボランティア あなたのまちで「相談会」

みなさんの活動に関する「悩み」や「困りごと」について、経験豊富でNPOの運営に詳しい相談員が解決策を一緒に考えます！

- ▶開催日時：12月4日(水)
- ①13:30～ ②14:30～ ③15:30～ (1団体40分程度)
- ▶場 所：ちがさきサポセン
- ▶申 込：10月9日(水)より先着6団体 申込はコチラ▶
- ▶相 談 員：一般社団法人 ソーシャルコーディネートかながわ

無 料



3月

「こどたん+2025」

3月9日(日)

10:00～15:30

@ちがさきサポセン

もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2024年7月～9月 開催報告

開催報告

ユースボランティア茅ヶ崎 2024 《茅ヶ崎市社会福祉協議会との共催》

今年で20回目を迎えたユースボランティア茅ヶ崎。ボランティア活動は、自分自身の考えによって始めるもの。比較的、日程の調整がし易い夏休みを利用して、若者たちの「やってみよう！」という気持ちを大切に、ひとりひとりの目的や希望などのニーズに受入先が応え、ボランティアのはじめの一步を後押ししました。

学校や家庭の他に様々な人たちと接し、社会に参加する機会を得て地域や社会の課題に気づき、自分の興味・関心を伸ばす場の提供ができました。



Step 1

オリエンテーション

体験に向けての心構えや体験先の紹介を受けた後、体験したい団体ブースにて担当者や体験内容や日程調整

7月7日(土) 10:00～12:00 / 14:00～16:00 @さがみ農協ビル5階 大会議室



丸田 紗弥さん



石附 菜さん

これから体験を始めようとする仲間へ体験者よりメッセージ

「ボランティアは自分の目的のためだけでなく、助けてほしいところや手を貸してほしいところへ自発的に取り組むことでその場が充実すると感じた」
「体験を通じてボランティアの楽しさを知ることができ、さらに色々なことにチャレンジできるようになった」など、体験者の話を自分事に置き換えて真剣に聞いていました。

Step 2

ボランティア体験

体験日時、持ち物、行き方など確認し体験先へと出発
緊張もするけど、新しいことにチャレンジ!

体験期間 7月21日(土)～9月7日(土)

中学生29名、高校生79名、大学生以上7名、合計115名の若者がそれぞれの思いを胸にボランティアに挑戦！
体験先は23施設団体・約50カ所。分野は福祉施設、子ども支援、福祉、環境、地域安全、国際支援など多岐にわたり、2日以上での体験を推奨。



Step 3

シェアDEボランティア

体験を終えた仲間が集まり、体験先で感じたことなどをみんなで楽しく振り返り共有、交流する場!

8月20日(火) 14:00～16:00 @ちがさき市民活動サポートセンター

体験が終わった15名、受入先の担当者5名が参加。グループに分かれ、アイスブレイク→グループワーク→個人ワークによりでは体験の振り返り。司会進行は大学生コンビ！大学生スタッフの石附さんと学生ボランティアの泉さん。同世代が集い、和やかな雰囲気の中で体験の感想を共有、そして体験をする前と後の自分自身の変化についてもワークシートに書き出しみんなで共有しました。



詳細はHPをご覧ください

▶ひとこと：この夏の体験で新しい自分の発見や気づき、受入団体の活動の重要性を感じたかな…。自身の視野を広げることできる、地域や周りに関心を持ち、自分と社会のつながりを実感できることもボランティアの魅力ですね♡
どんな小さなきっかけでも「やってみよう」という気持ちからボランティアが始まります！今後も応援しています♪

今回の「シェア de ボランティア」の企画リーダー 大学生スタッフ・石附 葉さんに、こだわったポイントや感想を聞いてみました

ボランティアに対しての若者の声を聞きたいと思い、今回のワークを考えました。ボランティアは、日常生活では体験することのない珍しいものだと思うので、どういう思いや考えを持ちながら体験したのか、ボランティアのイメージの変化があったのかなどを知りたかったので、それらを聞き、さらに他の参加者の反応も知れるような内容にしました。

実際ワークをしてもらい、仕事やボランティアに対する印象の変化や、自分の成長に繋がったといった声が聞けました。また、意外だったのが目的を持って参加している人がいたことでした。知りたいことのために現地に行く行動力に驚きましたし、それにユースを活用してくれたというのは嬉しかったです。



石附さん作 LINE 風ワークシート
若者の本音を引き出せました◎

ちよつと CM 石附さんと丸田さんが、市社協が発行する「社協ちがさき」11月号の“ホッ...と心愛”のコーナーに「ユースボランティアに参加して...」のインタビュー記事が掲載されます。ぜひご覧ください♪

■体験レポート(感想文)&アンケートより■

- ・福祉の世界にふれることができ良い経験ができたし、家族や身近な人を大切にしようと思えた
- ・感謝の言葉をいただいたことでボランティアの素晴らしさを知れた
- ・授業では習わないことを学べた
- ・地域の自然を守っている人がたくさんいることを知れた。人と自然のつながりこそが自然を守る鍵だと思うようになった
- ・誰に向けてどんな支援をしているのか、どんな問題があるか知ることができた。また自分にどんな支援ができるかなどもわかった
- ・「地域に貢献」と言われても何をすれば分からなかったが、体験を通じ「やってみたい」の気持ちがあればできると気づいた。人の役に立つことの楽しさを感じた

■受入れてくださった団体からの感想■

- ・将来像とつながる場所として選んで来てくれて有難い
- ・受入れる側にとっても刺激になる
- ・通常は見守りの保育になるが、年齢が近い中高生が来ると一緒に遊べて子どもたちは大喜び
- ・個性を大切に、その子にあった活動をお願いし一生懸命に活動してくれた
- ・場が活気づき、臨機応変に動いてくれて助かる
- ・アイデア出しや急なお願いにも快く積極的にやってくれて助かった
- ・若者が福祉を知り、興味を持ち将来の担い手になってくれたら大変うれしく思う
- ・しっかりしている若者が多かった

何かボランティアしたいな...と思ったら“ちがさきサポセン・茅ヶ崎市社協”にいつでも相談に来てくださいね

【受入団体・施設 23カ所】 関わってくださったすべての方に感謝いたします。ありがとうございました。

生活リハビリクラブ茅ヶ崎/(社福)翔の会萩園ケアセンター/(社福)翔の会湘南鬼瓦/(社福)翔の会ブルーベリー/(社福)翔の会水平線/(社福)翔の会入道雲/NPO 法人松の実会みらま〜/NPO 法人トムトムあいあいクラブ/地区社協・地区ボラセン(茅ヶ崎市内9地区)/NPO 法人ちがさき学童保育の会/茅ヶ崎市社会福祉事業団つづじ学園/ぼかぼか保育園/わくわく保育士ボランティア(茅ヶ崎市内18の社会福祉法人立保育園)/NPO 法人ワーコレたんぼぼひろば たんぼぼはうす/きらきらぼし(子育て応援する会)/ちがぼ〜(茅ヶ崎に冒険あそび場をつくろう会)/NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会/茅ヶ崎里山公園倶楽部/ほのぼのビーチ茅ヶ崎/サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ/NPO 法人湘南市民メディアネットワーク/NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき/認定 NPO 法人 NPO サポートちがさき (順不同)

■開催報告 ITスキルアップミニ講座「Canvaの使い方」全2回

- ◇日時：2024年8月29日(木)・9月5日(木) 14:30~16:30
- ◇講師：村田 久美子さん (NPO 法人パソコンボランティア湘南)
- ◇参加者：10団体10名



本年度も登録団体からのアンケート回答を参考に、広報活動の支援につながるIT講座を展開していきます。

その第1弾として、チラシ・ポスターの作成やHP・SNS投稿記事の作成に役立つ、無料で使えるグラフィックデザインツール「Canva (キャンバ)」の使い方講座を2回連続で開催。

初回は参加者の自己紹介から始まり、Canvaアカウント登録、アプリケーションの紹介、基本操作、ダウンロードやテンプレートの使い方など、基本的なことを学びました。

2回目は実践編で、チラシデザインの作成法やショート動画作り、Canvaで使える無料アプリの活用法、有料版で使用可能なスペックなど幅広く学びました。

普段からPC・スマホでの広報をしている方が多く参加され、受講後のアンケートより参加理由は、無料で使えるCanvaを利用してチラシ作成したい、SNSやHPへの魅力的なデザインを活用したい等でした。また感想には「有意義だった」「とても参考になった」の声を多くいただきました。今回の学びから、魅力ある効果的な広報を展開していく団体が増えていくと嬉しいです。



市民活動における「知らせたい」イベント情報や「募集したい」ボランティア・会員募集情報などの**チラシ**や**チラシデータ**で**情報提供**ください。(★DB登録団体のチラシは、サポセンHP>市民活動団体ガイドブックのページにタグ付けします)

●“サポセンHP” 「イベント情報一覧」で発信

●“館内掲示”で情報発信



チラシ掲示場所

👉 館内入口「掲示ボード」



目立つ場所に
“近日開催の
イベント”を
掲示！

👉 館内奥「掲示物コーナー」

情報の宝庫！

DB登録団体、
市民活動団体等の
様々な分野の
チラシを配架！

探していた情報が
見つかるかも... 🐼🌟



◀ 「イベント情報一覧」ページ



市民活動のFacebookグループ「ちがさき市民応援団」

市民活動のイベント情報、ボランティア・団体会員募集など、茅ヶ崎をより良いまちに、社会にしようと活動している人・団体が相互に情報のやりとりができる交流の場！

↓アドレスはコチラ↓

<https://www.facebook.com/groups/2130466510530316/>

☆ログインし参加登録後、承認されたら自由に書き込みOK！
投稿お待ちしております♪



インスタグラム

若者にも届く情報を...
主催事業や市民活動団体の
情報発信中！

Follow me!



■ 受入報告

中学生がサポセンでしごと体験♪ ～「わ・ちがさき」の活動を受け入れ～

「わ・ちがさき」では、特別な支援の必要なお子さん(小5～高3)が地域の事業所や商店で働く体験をすることを通じて、共に助け合う地域社会をつくる活動をしています。今回その一環で、8月下旬の夕方1時間ほど市内在住の中学2年生がサポセンで「しごと体験」をしました。

当日チャレンジドさん(本人)はさっそうと自転車で来館。ジョブサポーターが付き添って、まずは花壇・プランターの水やり(写真)、館内に戻り、文書類のシュレ

ッダー、そしてサポセンから各施設へニューズレターやチラシ配架のお願いをする際に使う帯封づくり。古いポスターやカレンダーを押切カッターで帯状にしています。

各作業のやり方もすぐに理解し落ち着いてスムーズに行ってくれました。

にこやかな挨拶も印象的でした♪





湘南のきさきフルーツプロジェクト（通称：のきフル）

湘南の個人宅に植えられている未活用の種々の果樹をきっかけに、地域のつながりが生まれ、まちの人たちの顔が見える関係を築き、困りごとがあればお互いに助け合えるような豊かなまちの姿を目指しています。（2023年11月設立、運営メンバー5名、サポートメンバー等118名）

《リーダーの齋藤佳太郎さん、大西裕太さんにお話をうかがいました》

「もったいないなあ」が設立の発端

3年ほど前、齋藤さんが茅ヶ崎の郊外を散策中、あちこちの庭先の実ったままの夏みかんに「もったいないなあ、食べたいなあ」とつぶやいたことが、このプロジェクトの発端となりました。高齢世帯の増、近所付き合いの減等もあるのですが、東北出身の齋藤さんには見慣れない風景であり、この果実をもとに何かできないか、というのが活動の原点です。

お二人とも、今春で終了したコワーキングスペース「チガラボ」に関わっており、そこで人のつながりが発展して、「とまり木」という古本を通じての居場所を大西さんが一昨年矢畑に開設。そして、のきフルはチガラボの関係者5名で、昨年活動がスタートしました。

3つのチームで活動を広げて

のきフルは、ホームページもSNS（インスタグラム、フェイスブック）も充実、情報が次々アップされていますが、新たに参加したい場合はまず、月1回程度開かれる説明会に出席し、活動の趣旨を知ってもらいます。次に、フルーツ収穫隊、キッチン、ブランド開発の3つのうち関心が高いチームに加わり、メンバー同士の交流の輪が広がって...という流れになります。

実際には、はじめにフルーツが余っている家（オーナー）を募集、ご高齢の場合、お子さんがSNS等に



▲今年1月オーナー宅にてそのお宅にチームで夏みかんを20個収穫！

収穫に伺い、秋から初夏にかけて夏みかん、甘夏、ゆず、レモン、金柑、あんず、びわ、梅、クチナシが集まりました。次は、キッチンチームの出番です。ジャムやジュース、果実酒はもとより、ゆずでラーメン・ポン酢・化粧水、甘夏からアロマ、夏みかんから洗剤などのワークショップを催してきました。ブランド開発としては、市内のかき氷店と提携してシロップの開発が進行中です。

収穫した果実のパーティで交流を

収穫のない8月、南湖の木熨斗（きのし）という旧邸宅の貸し間で、のきフルのパーティに参加してきました。ここは庭のフルーツのオーナーでもあり、ゆったりとした洋間で大テーブルに並べられたジャム、シロップ、果実酒や果実を使った料理を20数名でにぎやかに味わいました。中には茅ヶ崎らしく？松葉と松の実のお酒なども。

私はほとんどの方と初対面でしたが、皆さんほろ酔い気分も手伝ってか、フレンドリーに接してくれて、ここからつながっていける気がしました。参加者も多彩で、調理する方、撮影する方、開発中のコーラをプレゼンする方、BGMをピアノで奏でる方、ドリップコーヒーを淹れる方等々、楽しいひとときを過ごしました。



「所有ではなく共有」をモットーに今後も

「モットーは『未活用の活用』であり、『所有ではなく共有』です」と齋藤さん。「それは、フルーツに始まり、例えば、収穫に必要な剪定ばさみは、メンバーが家にあったものを持ってきて買わずに済んだとか。のきフルの活動を通して、人の意識が所有から共有に変わり、人の関係性から始まるシェア文化が地域課題解決の糸口になれば」と大西さん。

もちろん人と人のつながりがベースにあって、これまで小学校の夏祭や授業にも出向いており、この先は高齢福祉や環境の分野にも関わっていこうかと...活動の構想はとどまりません。昨年度難関を突破してトヨタ財団の助成プログラム「地域における自治を推進するための基盤づくり」に採択された、のきフルのまちづくりに向けての今後の展開から目が離せません。

のきフルの最新情報です！（詳細はホームページ等を）

- イベント：活動1周年特別企画「これからの“協力”とまちづくり」10/26(土)14～17時、ココテラス湘南(JR辻堂駅北口)、ゲストに松原明氏・池本桂子氏。
- 新刊本「ゆるい場をつくる人々」(学芸出版社)でのきフル、とまり木が紹介されました。

お知らせ

■ ITスキルアップミニ講座2



団体運営に役立つ

「使ってみよう！LINE 公式アカウント」

- ◇日時：① 11月15日(金) 14:00~17:00
② 11月22日(金) 14:00~17:00
- ◇場所：ちがさきサポセン（フリースペース大）
- ◇講師：有賀 康江さん（NPO法人セカンドワーク協会）
- ◇参加費：1,000円（資料代/初回に徴収）
- ◇定員：5団体 10名（要申込・先着順/1団体2名まで）
- ◇対象：活動の周知、仲間を増やしたい、情報発信に課題を感じている市民活動団体、地縁団体等 非営利活動や福祉関連団体、関心のある方。原則2日間参加できる方。
- ◇持ち物：ノート PC、筆記用具、団体または個人のメールアドレス、スマートフォン

申込みはコチラ▶



※個人が利用するLINEアプリの基本的な使い方を学ぶ講座ではありません。

■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンで相談！

開催日：第2・第4月曜日(無料・予約制)

①13:00~14:00②14:00~15:00③15:00~16:00

※各回定員2名

※申込受付：毎月1日から

※お申込みは、直接 NPO 法人パソボラ湘南へ

TEL 申込(16時以降)▷杉岡さん 090-9543-0070

■ 11月中旬より「募集」が始まります！

令和7年度実施「市民活動げんき基金補助制度」

「市民活動げんき基金」を財源に、市民の自主的で公益的な事業を財政面（補助金の交付）や相談・情報提供等により支援する制度です。活動を軌道にのせたい、活動の拡充や発展を目的に次の一步として新規事業を展開したいなど、市内で主に活動している市民活動団体が応募できます。



※詳細・お問い合わせは市民自治推進課・協働推進担当まで
TEL：0467-81-7126 FAX：0467-87-8118

■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月1日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

▷10/1号：ヒーリングマルシェ湘南

▷11/1号：鶴が台名店街に地域の居場所をつくる会

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります

■ いざという時に備えて

サポセンにも AED が設置されているのをご存知ですか。「プレイルーム」入口の壁に設置されています。もしもの時に備えスタッフも AED の使い方、救命講習や防災訓練をして定期的にも実施しています。基礎知識を身につけることが大切です。



サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- ・10/4 AM 茅ヶ崎市新採用職員研修講座
- ・10/19 AM こどたん+2025 キックオフ交流会
- ・10/27 PM SDGs カフェ 10

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- ・11/9 PM NPO 講座 1
- ・11/10 PM SDGs ネットワーク事業
- ・11/15&22 PM IT スキルアップミニ講座 2

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- ・12/4 PM 市民活動の「相談会」
- ・12/7 PM NPO 講座 2
- ・12/14 AM こどたん+2025 場所時間調整会議

※最新情報はホームページにてご確認ください。

主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30~21:30 (休館日：毎月第3水曜日、年末年始(12/28~1/3))

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021年4月1日~2026年3月31日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP